

第21章 福島県いわき海浜自然の家

第1節 概要

福島県いわき海浜自然の家は、生涯学習時代に対応し、開かれた社会教育施設として、青少年をはじめあらゆる年齢層の人達が、海と山の豊かな自然環境の中で様々な活動をとおり、自然・感動体験を得、自然に対する認識を深め、心身共に健全な青少年を育成することを目的として平成8年7月に開所された。開所以来、延べ9万3千人の利用者があった。

上記開所の趣旨を踏まえて、次のような教育目標を掲げ、その達成に努めてきた。

- (1) 自然を愛し、自然環境を保護する心を養う。
- (2) 人を愛し、助け合い、励まし合う豊かな心を持つ青少年を育成する。
- (3) 工夫し、創造し、楽しく活動する青少年を育成する。

1 役員及び職員組織

(1) 財団法人福島県海浜自然の家理事・監事

役職名	氏名	所属
理事長	杉原 陸夫	福島県教育委員会教育長
副理事長	川手 晃	福島県総務部長
専務理事	大内 忠夫	財団法人福島県海浜自然の家
常務理事	七島 藤雄	福島県相馬海浜自然の家所長
常務理事	横須賀俊明	福島県いわき海浜自然の家所長
理事	高城 俊春	福島県立福島高等学校長
理事	今野 繁	相馬市長
理事	岩城 光英	いわき市長
理事	鈴木 完一	福島県社会教育委員の会議議長
理事	太田 緑子	福島県青少年教育振興会長
理事	穂積 国満	福島県教育庁参事・生涯学習課長
監事	丹野 一男	福島県総務部財政課長
監事	斎藤 良男	福島県教育庁参事・財務課長

理事会は、次のとおり2回開催した。

第1回

- ① 期日 平成9年6月16日(月)
- ② 場所 福島市杉妻会館
- ③ 内容 ○平成8年度財団法人福島県海浜自然の家事業報告について
○平成8年度財団法人福島県海浜自然の家収入支出決算の承認について
○基本財産への繰り入れ承認について
○平成8年度利用状況について

第2回

- ① 期日 平成10年3月24日(火)
- ② 場所 福島市杉妻会館

- ③ 内容 ○平成9年度補正予算(案)について
○財団組織等の変更について
○平成10年度事業計画(案)について
○平成10年度収支予算(案)について
○役員の選任について

(2) 福島県いわき海浜自然の家運営委員

氏名	所属
◎ 飯島 護	いわき市教育委員会教育長
○ 大越 達夫	いわき市公民館連絡協議会会長
正木 全道	いわき市PTA連絡協議会会長
斎藤 和夫	いわき市子ども会育成会連絡協議会会長
志賀 美恵	日本国際生活体験協会いわき地区会長
大友 鍊一	福島県高等学校長協会いわき支部長
酒井 義浩	いわき市中学校長会会長
安藤 五郎	いわき市小学校長会副会長
金子 久光	福島県生活環境部青少年女性課主幹兼課長補佐
鈴木 敏夫	福島県教育庁生涯学習課主幹

注 ◎印：委員長 ○：副委員長

運営委員会は、次のとおり2回開催した。

第1回

- ① 期日 平成9年7月18日(金)
- ② 場所 福島県いわき海浜自然の家研修室
- ③ 内容 ○いわき海浜自然の家の概要及び運営状況について
○平成8年度主催事業実施状況について
○平成8年度利用状況について
○平成9年度主催事業計画について
○平成9年度施設利用実績及び予約状況について

第2回

- ① 期日 平成10年2月24日(火)
- ② 場所 福島県いわき海浜自然の家研修室
- ③ 内容 ○平成9年度運営実績と反省について
○平成9年度主催事業実績と反省について
○平成9年度施設利用実績について
○平成10年度主催事業計画について
○平成10年度施設利用予約状況について

(3) 職員組織

職員数	所長	次長	主査	副主査	主任指導事	社会教育事	指導主事	計
	1	1	1	1	1	1	5	
								11